

勤次郎株式会社

仕事と治療の両立支援 基本方針

1. 目的

社員が病気や怪我をしても、安心して治療を受けながら働き続けられるよう支援する。これにより、社員の健康を守り、長期的なキャリア形成を支えます。

2. 基本原則

- (1) 治療への配慮: 治療のスケジュールや体調に合わせた働き方を一緒に考えていきます。
- (2) プライバシーの保護: 治療に関する情報は、厳重に管理し、仕事と治療の両立支援以外の目的には使用致しません。
- (3) 円滑なコミュニケーション: 治療中や復職後も、社員、産業保健スタッフ、上司、人事が密に連携し、状況に応じた支援を行います。

3. 具体的な取り組み

- (1) 働き方の工夫: 各種制度を病状に合わせて活用します。
- (2) 相談体制の整備: 産業医や保健師、人事担当者が相談窓口となり、治療と仕事の両立に関する助言や支援を行います。
- (3) 職場環境の整備: 治療中の社員が無理なく働けるよう、業務内容や量を調整します。
- (4) 復職支援: 休職していた社員がスムーズに職場に戻れるよう、復職プログラムを提案します。

4. 会社と社員の役割

- (1) 会社の役割: 両立支援制度を明確にし、社員が利用しやすい環境を整えます。
- (2) 社員の役割: 自身の健康状態や治療計画について、可能な範囲で会社と共有し、相談します。

社員が治療に専念できる環境を整え、誰もが長く活躍できる職場づくりを目指すものです。
不明な点があれば、いつでも管理部にご相談ください。